

地区名 大館市・北秋田市・北秋田郡

所在地 北秋田市鎌沢

バス駐車 × 大地のつくり

トイレ × **水のはたらき**

露頭までの道のり

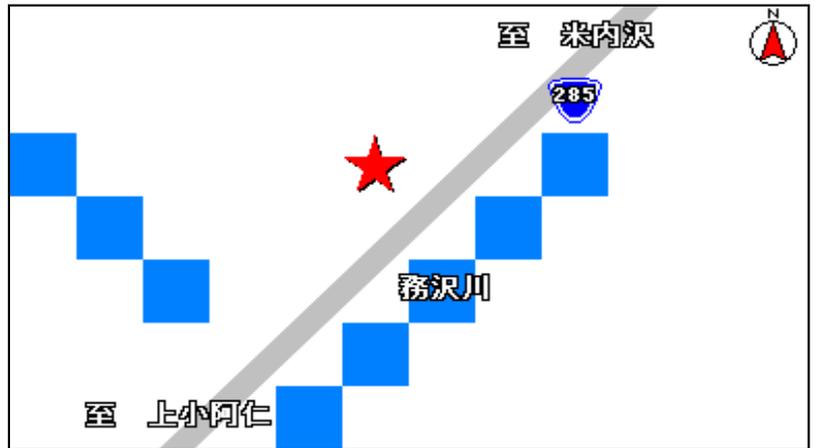
国道285号線沿いの露頭が観察場所となる。米内沢から上小阿仁方面に進むと右手に見えてくる。

安全上の留意点

季節によっては、やぶになっている場所と見られるので、服装には十分注意する。また、泥岩の層であるため排水が悪く、雨の続いた後などに観察にでかけると足下が悪い。国道沿いであるので、交通事故にあわないよう活動場所は制限するとよい。また、携帯電話の電波状況が悪く、連絡手段はあらかじめ確かめておかななくてはならない。

観察のポイント

- ①大きな地層の広がりを感じる。
- ②地層が奥まで続いていること。
- ③泥岩しか見あたらないこと。
- ④角ばった火山岩が見あたらないこと。



地質年代

新第三紀中新世後期(約1000万年前頃)

解説

船川層と見られる比較的柔らかい泥岩の層が観察できる。この日は足下が悪く、露頭に近づくことができなかつたが、道路端にある小さな崖から泥岩の層だと確認できた。泥岩の層は柔らかく、移植ベラで掘ることができそうである。泥しかないことから「水のはたらき」でできた大地であることを判断できる。地層外観から、種類の違う層が2本挟まっているのが確認できるが、ほかの船川層の露頭から類推して、凝灰岩の層ではないかと思われる。
(筆者独自調査)

露頭概観

指導形式

B



道路脇にあった小さな露頭に登って撮影してみた。細かな粘土の粒でできている泥岩の層であることが分かる。



手に取ってみるとその柔らかさが分かる。化石は見つけることができなかった。この日は雨が降った後だったのでしめった感じがする。



露頭に2本平行な層が挟在している。他地区の船川層から類推すると凝灰岩の層ではないだろうか。